

平成28年度
の
目標人口

7,300人 (平成28年度の予測人口は7,118人となっています)

定住対策を重点的に進め、毎年18人の政策人口の上乗せを図り平成28年度の目標人口を7,300人と設定しています。



本町は、南アルプスの山々、四季折々の景観をもつ里山などの美しい自然や癒しの温泉、大井川の川霧に育まれた川根茶と

優れた個性を伸ばすまちづくり

「水と森の番人が創る癒しの里川根本町」豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれもが安心して暮らせるふるさとへの実現に向けて、次の4つの基本方針のもとに、まちづくりを進めます。

まちづくりの基本方針



本町には、日本一の「川根茶」を生産するお茶づくりの達人、美しい自然や鳥、花を愛する森

人と文化輝くまちづくり

その文化施設である茶茗館、常時運転しているSLとアプト式鉄道、音の体験ができる音戯の郷など、オンリーワンの優れた資源を持っています。
町の優れた個性を発見し、伸ばし、小さな町であっても、日本全国や世界に輝くまちづくりを進めます。

子どもと若者を応援するまちづくり

本町の将来を担う子どもたちが遊びや体験を通して生きる力を身につけ、雇用の場の確保や交流機会の拡大を通じて若者が定住、結婚、U・イターンしやすい環境づくりを検討、推進します。
また、若い世代の子育て支援を充実し、子どもや若者を応援



の達人などの多くの人材と、歴史ある文化があります。
子どもたちがこのような人々の姿や文化を学ぶことにより、生きる力を養う教育の推進を図り、町民一人ひとりが輝き、活発な情報発信を行う、人・文化・ものの、交流の活発なまちづくりを進めます。



町民と行政による協働のまちづくり

本町は、行財政改革を推進し、住民の地域活動やボランティア活動など、町民と行政の協働によるまちづくりを進めてきました。
今後、自治自立・協働の町を目指し、厳しい財政状況のもとでさらに徹底した行財政改革や行政組織のスリム化を図り、町の活力や行政サービスの低下を防ぐために町民と行政が力を合わせ、産業や住民活動など、町全体が活気のある、自立したまちづくりを進めます。

第3章 基本構想

川根本町の「今の姿」、「未来の姿」。

これまで本町は、川根茶と林業、ダムの町として発展し、さらに雄大な南アルプス国立公園の玄関口である山々や渓谷などの美しい自然と温泉、SLなどを活かした観光のまちづくりを進めてきました。

これまでの10年間は「長島ダム」の完成、大井川維持流量回復への住民一丸となった運動の展開、国道・県道バイパスなどの整備促進、「音戯の郷」の整備、「茶茗館」のリニューアル、「川根お茶街道」「川根地域まるごと博物館」の推進、若者定住に向けた「宅地分譲」や「若者定住促進住宅」の建設、健康づくりや福祉ボランティア活動の促進、介護保険制度の開始と特別養護老人ホームなどの整備、自主防災組織の支援強化、「千年の学校」や「生涯学習」などの地域に根ざした人づくりなどに重点的に取り組んできました。

しかし、行財政改革の推進と

若者の定住に向けた産業の活性化が大きな課題として残っています。

今後は、新町建設計画の将来像「水と森の番人が創る癒しの里川根本町」豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれもが安心して暮らせるふるさとを受け継ぎ、将来像を下の表のように分野ごと定め、その実現に向けて、住民と行政がともに協力してまちづくりを進めます。

◆川根本町の将来像◆

「水と森の番人」は、本町の町民の将来像を示しています。大井川の水源地域にあって、豊かな水と森の自然を守るとともに、先人の知識と技術・知恵を受け継ぎ、「水と森のプロ」として、都市住民との交流を図りながら、本町の自然を生かした茶業と林業、観光などの産業の発展を図る姿を表しています。
「癒しの里」は、町内の自然や茶園・人工林が創り出す美しい景観に囲まれ、お茶を味わい、温泉につかり、自然の中を散策し、「千年の歴史・文化」にふれ、心身の疲れを癒すことのできる郷づくりを表しています。

◆川根本町の将来像◆

水と森の番人が創る癒しの里 川根本町

～豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれもが安心して暮らせるふるさと～

- 1 **ぬくもりとふれあい** だれもが健やかに暮らせるふるさとづくり (健康・福祉分野)
- 2 **ゆとりと安全** 便利で暮らしやすいふるさとづくり (生活環境・基盤整備分野)
- 3 **お茶と温泉** 人が行き交いにぎわいのあるふるさとづくり (産業・経済・労働分野)
- 4 **緑と清流** 自然に癒されるふるさとづくり (自然・環境分野)
- 5 **伝統と未来** 心豊かな人を育む千年のふるさとづくり (教育・歴史・文化分野)
- 6 **ひと(町民)とまち(行政)** みんなが主役のふるさとづくり (住民参加・行政運営分野)